

第18号

人権協だより

平成 22年11月19日

発行 内部地区人権教育推進協議会

(内部地区市民センター団体事務局内)



人権尊重標語の優秀作品が決定！！

7月から募集していた人権啓発標語は、一般・高校生の部に14首、中学生の部に1首、小学生の部に205首の応募があり、役員会において厳正な審査の結果、次のとおり優秀作品が決定しました。各賞に入賞された方々には、11月7日開催の地区文化祭において表彰式を行い、記念品を贈呈しました。

◎ 一般・高校生の部

最優秀	学 ^{まな} ぼう人権 護 ^{まも} ろう人権	(須藤 忠吾さん・南小松町)
優 秀	人権は 明 ^{くらし} るい生活の 道 ^{みち} 標	(同 上)
"	「ありがとう」 心をつなぐ 愛ことば	(坂田 真美さん・采女町)
佳 作	あたたかい 心でいつも たすけ合い	(小柴 志げ子さん・小古曾)
"	輪に入れよう 和を広げよう 人権波紋	(野尻 定雄さん・小古曾)
"	思いやり 手を差し伸べる 一歩から	(山本 武夫さん・小古曾)

◎ 小学生の部

最優秀	素敵だね 君の優しさ 思いやり	(白木 元耀さん・内部東小6年)
優 秀	個性だよ みんないろいろ 十人十色	(山本 翔太郎さん・内部東小6年)
"	育てよう いじめをしない その心	(乗竹 菜々子さん・内部東小6年)
佳 作	考えて その一ことで きずがつく	(水谷 智一さん・内部小6年)
"	さあ皆 ^{みんな} 人権守る 明るい未来	(今村 勇太さん・内部小6年)
"	つくろうよ みんなで人権 守る町	(原 英花さん・内部小6年)
"	差別ない 笑顔いっぱい 内部っ子	(木田 千晶さん・内部東小6年)
"	考えよう 相手の気持ちと その心	(金堂 優哉さん・内部東小6年)

[裏面もご一読ください]

恒例の地区懇談会が開催される

毎年各地域で開催している地区懇談会は、本年度は10月16日采女町北部集会所で第1回目を開催したのを皮切りに、内部地区内6カ所で多くの参加を得て順次開催されています。本年度から講師に（財）反差別・人権研究所みえの今村 孝之先生をお迎えし、絵や図形を教材にして自分の見方や感じ方によって見え方が変わることを実感したり、何気なく使っている身近な商品に取り入れられているユニバーサルデザイン（年齢や障害の有無にかかわらず、最初から多くの人が利用可能であるようにデザインすること）の実例を確認し、その考え方とその大切さを知り、それが人権尊重へとつながることを学びました。



采女町北部懇談会

今後の開催予定

12月 3日(金)19:00～ 波木町公会所

1月29日(土)19:00～ 内部地区市民
センター

地区文化祭で人権尊重をPR

12月 7日、内部小学校で開催された内部地区文化祭会場で、人権の大切さをPRするために人権啓発コーナーを設けました。このコーナーには内部中学校の生徒の人権ポスターと人権啓発パネルを掲示し、文化祭参加者や来場者へ人権の大切さを訴えました。

また、過日募集した人権尊重標語の優秀作品表彰式を行い、めでたく入選を果たされた13名の方々に表彰状と記念品を贈呈しました。この標語のうち最優秀作品および優秀作品は、のぼり旗として市民センター付近や各種イベントの会場などに掲示して、人権尊重の啓発に活用していく予定です。



人権啓発コーナー



人権尊重標語表彰式